

受験番号				
------	--	--	--	--

2025 年度総合型選抜

小 論 文

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は7ページあります。
3. 試験時間は90分間です。
4. 問題冊子と解答用紙、下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入してください（氏名は記入しないでください）。
5. 問題冊子と解答用紙に印刷不鮮明や落丁などがある場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
6. 試験中に気分が悪くなったときは、手を挙げて監督員の指示に従ってください。
7. 問題冊子と解答用紙、下書き用紙は試験終了後にすべて回収します。

以下の文章を読み、課題（1～3）に答えなさい。

本文省略

課題 1

図 1～図 3 を用いて、介護サービスに対する需要の今後の動きを予測しなさい。その際、図のうち少なくとも 2 つから数値を引用すること。また、どの図からの引用なのかを示すこと（例：「図 1 によれば〇〇は△△である。」「〇〇は△△である（図 1）。」等）。（300 字以内）

課題 2

介護サービスに従事する人の数が不足しているという点について、表 1、図 4、図 5 などを用いて説明しなさい。その際、表 1、図 4、図 5 のうち少なくとも 2 つから数値を引用すること。また、どの図・表からの引用なのかを示すこと。（例：「表 1 によれば〇〇は△△である。」「〇〇は△△である（表 1）。」等）。（300 字以内）

課題 3

介護サービスに従事する人の不足を軽減するための策として、どのようなことが考えられるか。表 2～5 を必ず参照して、あなたの考えを述べなさい。また、どの表を参照したのか示すこと。（例：「表 2 によれば」、「〇〇である（表 2）。」等）。（200 字以内）

白紙ページ

図1 65歳以上人口の推移と将来予測（2025～2050年）

図表等省略

（出典）国立社会保障人口問題研究所「人口統計資料集(2024)」

図2 65歳以上の人がいる世帯の構成の推移（1988～2023年）

図表等省略

（出典）厚生労働省「2023年 国民生活基礎調査の概況」第2表より作成。

図3 介護保険で介護認定された人の推移（2000～2020年）



（出典）内閣府「令和5年版高齢社会白書」図1-2-2-5 「第1号被保険者（65歳以上）の要介護度別認定者数の推移」より作成。

図4 介護サービス従事者数の推移（2000～2021年）



（出典）内閣府「令和5年版高齢社会白書」図1-2-2-11「介護職員数の推移」より作成。

図表等省略

(出典) 公益財団法人介護労働安定センター「令和5年度介護労働実態調査—事業所における介護労働実態調査結果報告書」から「当該職がいると答えた事業所の過不足状況の分布」

図5 介護サービス従事者の有効求人倍率(※) (2004~2022年)

※有効求人倍率は、仕事を探している人1人に対し、何件の仕事が表示されるかを示す指標。たとえば仕事を探している人が10人いたとき、募集が10件あれば有効求人倍率は1倍、募集が12件あれば1.2倍になる。

図表等省略

(出典) 内閣府「令和5年版高齢社会白書」図1-2-2-12(介護関係職員の有効求人倍率)より作成。

(元資料) 厚生労働省「職業安定業務統計」うち「介護関係職員」および「全産業」

表2 介護サービス従事者の賃金と全産業との比較

図表等省略

(出典) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成。

表3 介護サービス従事者の現在の仕事に対する悩み、不安、不満

図表等省略

(出典) 公益財団法人介護労働安定センター「令和5年度介護労働実態調査—介護労働者の就業実態と就業意識調査 結果報告書」

表 4 介護サービス従事者が現在の仕事を選んだ理由

図表等省略

(出典) 公益財団法人介護労働安定センター「令和5年度介護労働実態調査—介護労働者の就業実態と就業意識調査 結果報告書」

表 5 介護サービス従事者の現在の仕事に対する満足度

図表等省略

(出典) 公益財団法人介護労働安定センター「令和5年度介護労働実態調査—介護労働者の就業実態と就業意識調査 結果報告書」